令和8年度診療科別目標発表

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

地域の子どもを支える

二つの重点領域

小児科

NICU・新生児医療

心身医療

診療体制

小児科

常勤7名、嘱託3名。幅広い世代が診療と教育を支えます

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital



常勤 7名	中島隼也（H19）　内村真介（H26）　椎名晃平（H26）　千野颯太（R2） 栗原綺音（R5）　努人ピリヤンカ（R5）　戸田 龍（R6）
嘱託 3名	池谷 健（S53）　久保田 晃（S60）　朝倉 功（H11）
専門領域	新生児医療　心身医療　血液　小児集中治療

診療実績

小児科

4〜7月実績。比較条件をそろえて前年度と比較

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

指標	比較単位	2025年度	2026年度	増減
外来延べ患者数	月平均	884人	1,029人	+16.4%
救急外来患者数	4〜7月	446人	377人	-15.5%
救急からの入院	4〜7月	93人	80人	-14.0%
入院延べ患者数	月平均	374人	296人	-21.0%

外来延べ患者数

1,029人／月

前年度月平均比　+16.4%

救急からの入院率

21.2%

前年4〜7月　20.9%

入院延べ患者数の内訳（月平均）　NICU 87人　4A小児 209人

外来・入院延べ数は2025年度の月平均と比較。救急は2025年4〜7月と比較。

令和8年度の重点方針

小児科

二つの重点領域を、一般小児・救急診療が下支えします

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

NICU・新生児医療

地域の出生を支える医療インフラ

安定した受入体制と人材育成

心身医療

これからの小児医療の重要課題に応える

発達・不登校・睡眠・心身症

一般小児・救急診療　地域からの幅広い紹介を受ける入口

NICU・新生児医療の充実

小児科

地域の出生を支える医療インフラとして

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

安定して受け入れ、地域で支える

NICUの診療体制を整える

診療経験をチームで共有し、若手を育てる

産科・地域医療機関との連絡を密にする

連携先

- 院内産婦人科・周産期部門
- 地域の分娩施設・医療機関
- 救急・搬送に関わる機関
- 行政・保健

地域内で安全に出生を支えられる体制へ

心身医療の強化

小児科

発達・不登校・睡眠・心身症に、地域全体で向き合います

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

これからの小児医療で、重要性が増す領域

相談を受けられる外来を育てる

身体症状と生活背景を一緒に捉える

医療の外にある支援へ確実につなぐ

連携先

- 地域の医療機関
- 学校・園・教育委員会
- 行政・保健・福祉
- 院内各診療科・専門職

子どもと家族を孤立させない支援の輪へ

一般小児・救急診療が地域の入口

小児科

まず相談を受け、必要な診療や支援へつなぎます

藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital

地域医療機関からの紹介

行政・学校・保健福祉からの相談

一般小児・救急診療

幅広い相談の入口

NICU・新生児医療

心身医療

紹介しやすい　　相談しやすい　　一緒に考えられる

令和9年度に目指す姿

新生児医療と心身医療を両輪に、地域の子どもを切れ目なく支える

地域の医療機関、行政、学校、保健福祉と、
顔の見える連携を広げます

子どものことで困ったら、まず当科へご相談ください

藤枝市立総合病院 小児科